

日本医療バランスト・スコアカード研究学会 News Letter Vol.46



July 2025



ザンビア共和国 JICAルサカ郡総合病院管理能力強化プロジェクトへ HBSCを通じての協力

2024年6月と2025年1月に、JICAのODA事業であるザンビア共和国ルサカ郡病院管理能力強化プロジェクトの日本研修に赤瀬理事長と金田が協力した。

当プロジェクトは別名カシオペアプロジェクトと称されておりカシオペア座の5つの星を、対象5病院にたとえ5病院が5つ星病院となり、サービスやシステムを向上させ、明るく美しく輝くことで、幸せで健康的な地域社会を支えることを目指している。

現状ザンビアの医療は、急激な人口増加とそれに伴う一次二次レベル病院の質と量の脆弱さにより三次レベルの病院が簡易な手術などに対応しなければならない状況にあり、各々の機能の病院が本来の役割を果たせていないとされている。そのためJICAとザンビア保健省、ルサカ州保健局、ルサカ郡保健局などが協力し、一次二次レベル病院の資質向上にあたり限られた期間（2021年5月～2026年5月）で様々な取り組みが行っている。その上位目標として一次二次レベル病院の病院運営管理能力の向上が掲げられており、その成果指標や活動内容としてバランスト・スコアカードによる戦略策定、年間活動計画と予算とのリンク、モニタリングと活動の修正、年間報告と課題やグッドプラクティスの共有などの実施が組み込まれている。

6月はザンビアからの研修生が薬剤師メインだったので、病院や薬剤部門でのBSC基礎と実践について、赤瀬理事長の講義と金田の体験談や病院見学など一日かけて実施した。1月は医療機器安全管理部門と感染制御部門の担当者が主な研修者で、国立国際医療研究センターの会議室での医療機器管理や感染制御をからめた6月と同様の座学を実施した。

国をあげての事業という事もあり、研修生の意欲は高く、司会が止めないと質問が終わらないほどであった。

研修委員会 金田昌之



第22回 日本医療バランスト・スコアカード研究学会学術総会にむけて

大会会長 細谷 治

この度、第22回日本医療バランスト・スコアカード研究学会学術総会の大会長を拝命し、2025年8月9日(土)に日本経済大学・渋谷キャンパスにおいて開催する運びとなりました。

大会のテーマは「人口減少社会を生き抜くための医療マネジメントとBSC」としました。2024年の出生者数がついに70万人を割り過去最小となることが見込まれています。物価の高騰や子育てへの不安の高まりがその要因として考えられています。人口減少はますます進み医療や福祉・介護領域だけでなく、社会全体として働き手の確保が難しい局面を迎えることになります。生産年齢人口の減少は経済成長の停滞や経済規模の縮小を引き起こすことになります。地域社会においては高齢化の急進も加わり、コミュニティの維持も難しくなることで、人と人の結びつきが希薄になることも問題視されています。医療や介護・福祉にとっては地域包括ケアシステムの本格的な構築が重要視される中で、その基本となるソーシャルキャピタルの維持や向上が脅かされています。さらに海の向こうでは第2次トランプ政権が発足しアメリカ第一主義を全面に掲げた極めて内向きな政策が展開されつつあり、民主主義の将来も大きく変化することが想定され、徐々に世界に影響を与え始めています。

このように世界全体が不安定な状況の中、日本の医療業界に目を転ずるとコロナ禍が明けて日常が戻ってくるとの予想が外れ、病院などの医療機関は深刻な経営不振に陥っています。もうこれまでの常識が通用する社会は過去のものになってしまったのかもしれませんが。今後2040年に向けて医療従事者不足の時代を迎えるにあたり、それぞれの医療機関は経営の建て直しを迫られています。政府は「地域医療構想」「医師の働き方改革」「医師偏在対策」の三位一体の改革を掲げ、高齢者人口の減少や労働人口の減少を踏まえ、安定した医療提供体制の構築を目指しています。しかし、これら医療政策でさえ順調に進むかわからない状況です。今こそ、現状分析に力を入れ医療機関を取り巻く様々な外部環境を正しく理解し、自施設の強みや弱みを把握した上で攻めに転じる好機であると感じています。

2025年8月9日(土)、4年ぶりに渋谷に集い「人口減少社会を生き抜くための医療マネジメントとBSC」をテーマに議論を深めたいと思います。

プログラムは以下の予定です。

病院経営者や医療従事者はもちろん、医療関連研究者、医療関連教育者、学生などのアカデミアの皆様、さらに医療・介護・福祉に携わる方々にとって、実りある意見交換の場となりますことを願い、多くの方々のご参加を心よりお待ちしております。

人口減少社会を生き抜くための医療マネジメントとBSC 主要プログラム

大会長講演（話題提供）

【演 題】 人口減少社会に向かって我々ができること（仮）

【演 者】 細谷 治（日本赤十字社医療センター 薬剤部長）

特別講演

【演 題】 バランスト・スコアカードに基づく中期計画の策定とその実行
急性期病院の再構築に向けて

【演 者】 中島 淳 先生（日本赤十字社医療センター 院長）

基調講演

【演 題】 健康長寿社会への挑戦 ―人生100年時代における健康づくりに向けて―

【演 者】 江崎 禎英 先生（岐阜県知事、東京科学大学 客員教授）

ランチョンセミナー

【演 題】 ブランド力を生かした病院経営戦略 ～開院10年目の病院において～

【演 者】 桶川 隆嗣 先生（武蔵野徳洲会病院院長）

教育講演

【演 題】 ザンビアにおける病院管理とBSC 課題と展望（仮）

【演 者】 塩田 浩平 先生

シンポジウム

【テーマ】 医療の未来と経営戦略 ～激動の時代を生き抜くために～

【演 者】

①岡部 篤史 先生（ATKグループ 代表）

②赤瀬 朋秀 先生（日本経済大学 経営学部・大学院 教授）

③日高 玲於 先生（慶應義塾大学医学部特任研究員）

招待講演

【テーマ】

少子化時代の台湾における介護の課題～秀和苑デイサービスセンターのBSC戦略及びイノベーションの実践

【演者】

陳 佳琪 先生（秀和慈善事業基金会CEO、THBSC事務局長）



学術総会HP



学会事務局からのお知らせ

2025年度活動予定

1. BSC基礎講座&フォーラム（2025年10月～12月頃を予定）
 - ・ 午前はBSC基礎講座、午後はフォーラム形式での実践報告を予定
2. BSC導入ワークショップ（2025年10月～12月頃を予定）
3. 学会誌の発刊
4. ニュースレターの配信

以上を予定しております。